

集材も佳境に入る

遅れている集材も、いよいよ佳境域に入りました。林内に残存していた玉切り材は、集材・はい積みに向けて、すべて下方の作業道に人力で出し、全体確認しました。傾斜の下方に集材することで軽架線を使わず、ヒッパ
リダコだけで集積できます。

はい積みの台座を作り近場から集積開始。



ヒッパリダコで数か所にまとめる



作業道に散在する玉切り材



集積が済んでスッキリした作業道